

刊夕 日六月一十



刊 日

定価 一部全紙一ヶ月五十五銭 郵税五銭  
原稿五銭 十二字一円 一行五銭  
日曜祭日の翌日休刊  
発行所 常報日新新聞社  
〒100 東京都千代田区千代田三丁目三番地  
電話 六三〇〇番  
印刷所 常報日新印刷株式会社

### 子供の歯の衛生

齒科醫 原 精一

私は齒科を専門としてゐる者で御座います。これからお話致します事が皆様の可愛いお見様方の養育上少しでも得るところが御座いましたらこの上もない幸いです。さてお見様御座います。さてお見様がお産れになつて段々可愛いらしく發育していらつしやいましてお坐りかお出來になるようになる頃即ち生後六ヶ月頃になります。とそろ／＼前齒が顔を出し始めます。これは通常先づ第一に下のあごの中切齒に始まつて二三週間を経て上あごの中切齒がこれに續きます。八乃至十ヶ月頃側切齒、十二乃至十六ヶ月頃第一乳臼齒、犬齒は少し遅れて十六乃至二十ヶ月目に於て參ります。これでお分り御座いませうが、乳齒と云ふものは上下全部で二十枚と言ふことになり、齒が參り出すところになります。と子供さん方は今までになく良く指や或はかたい物を口腔内に入れたり色々なものをかみながらやうになるもので御座います。そしてよだれを出し易くなり不機嫌となり勝ちで御座います。これは別に御心

配なさる程の事は御座いません。この時注意して口の中を御覧になりますと齒齦が齒の形狀にしたがつてよくくれば赤ちやんが不機嫌になりまして一二日して齒の先が肉を破つてちよつちよつ頭を出すとともに齒の様な状態は全く消えてしまひます。かかる症候は前齒の場合にたいしたこと御座いませんが臼齒の場合に著

- 朝味噌汁——里芋 小付
- 豆腐と野菜のけんちん
- 晩挽肉のライスカレー

しく現はれ易いもので御座います。只御注意なさねばならない事は虚弱なお見様は乳齒が出て參ります時に局所の刺戟の爲に恐ろしい全身症状を起すことが御座

### 文藝募集

いましてこの全身症状が乳齒の出歯の時期に起るやうで御座いましたら、早く専門醫の診察をお受けになることが大事で御座居ます

美味！  
芳醇！

## 宗正らひた

山崎合名會社  
電話一〇番

一冊の代金で

御希望通りな

五冊の雑誌が

自由に讀める

川崎 文庫  
電話六三〇番

井坂 醫院  
平町 田町  
電話五五九番

看護婦急派  
求めに應じます

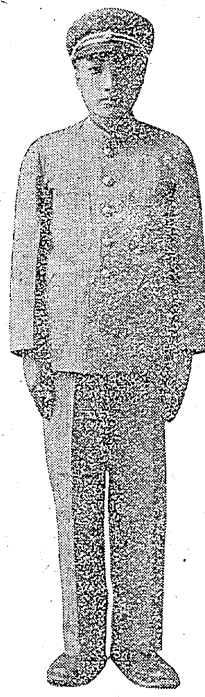
平看護婦會  
電話三〇七

木村 病院  
平町新川町十九  
電話一六番

主婦の友 婦人俱樂部 婦人公論 婦女界—推獎  
S式高速度編物機の  
最新編物大講習會

會期 十一月二十三日より四日間  
會場 平町田町 ハシモトヤ糸店  
時間 毎日午前九時より午後四時迄  
會費 會期中 金一圓也  
講師 東京大日本編物研究會  
特派 西田 野先生  
會期中專賣特許S式編物機を  
無料で御貸し申上げます  
東京 大日本編物研究會  
主催の友 婦人俱樂部 婦女界  
後援 平町田町  
ハシモトヤ糸店  
電話 十四番

## 冬の通學服賣出し



中學生用 六号 四〇〇  
國防色 七号 四二〇  
黒小倉服 A六号 三三〇  
特A六号 三三〇  
別注文 國防色 五五〇  
特A黒小倉 六二〇均

三平 店服洋やかふ

ほねがき  
桑原柔道整骨院  
平町園下電話六五四

## 外科

門 專 光 X  
科 線

上田外科病院

平町 南町  
電話 一二九番

皆様にいたゞいた  
ウマイ店 サロンの  
名にそむかない  
御 献 立

- ◇カキ料理  
カキフライ……………25  
カキプロセット(串差シ蒸シ物)…30  
カキグラタン(白ソース蒸焼)…35
- ◇車エビ料理  
エビフライ……………30  
サロンベニエ(天ぶら)……………30  
ベニエライス(天 井)……………35
- ◇牛・肉料理  
ピフテ キ……………50  
ピフシテウ……………40  
ピフカツ……………35
- ◇定評ある野菜サラダ……………25
- ◎ハイキングニ定評あるサンドウイツチ 40より70迄

◇皆様の御満足をお望みいたゞける爲の  
サロンの特別御献立で御座います  
出前の御用命は(電話三五二番)を御利用下さいませ

レストラン イワキ サロン  
平町・電話352番

# 連日豊漁を續けて

## 日歸りの秋刀魚船

### 毎日五萬から十萬の水揚げ

#### ▽...鯛も劣らぬ大漁振り

郡内海岸地方の秋刀魚漁は目下盛んに活躍し續けてゐるが漁港は最近銚子沖合に移動して連日豊漁を續け小名濱、江名、中之作等の各漁船は殆んど日歸りで五萬から十萬近く水揚げして居り濱は非常な景氣であるが今年には鯛も亦豊漁續きで水揚げは何れも芋洗ひの混雜を呈してゐる

# 豪雨災害の復舊工事は

## 郡下十萬圓

### 小林所長の努力酬ひらる

既報小林平土木監督所長は今回管内の山間部落を襲つた豪雨災害復舊工事を調査の結果七十二箇所總工費十萬六千九百六十圓を計上、所長自から出縣して豫算獲得の運動を行つた効あり其の後縣土木課が被害地の再調査を行つて工率箇所六十ヶ所總工費十萬圓に決定した旨本日指令があつた

されるが警女正木校長より提出議題左の如し

△協議議題 女子中等學校體育大會に關する件 場所時期、種目、神宮大會との關係、記念事業資金等調達の件、各教科教員研究會の度數並に方法に關する件、毎年度始めに書記會議を開き豫算其他の打合せをなさしむるの可否如何、家事科教員協議會に關する件(家事實習室設備要望、巡回講習會開催要望)

# 正木校長

## 提出議題

### 縣下校長會へ

縣下高等女學校校長會議は七八日の兩日安積高女で開催

# 尺足らず

## モダン橋

### 延長工事着手

小名濱町泉村間藤原川に架る古川橋は昭和六年竣工して當時郡下唯一のモダンな橋であつたが今回の同河川改修工事の結果川の半分しかない奇觀を呈して不便を極めてゐるので川幅丈けに延長すべく工事に着手、今年中には竣工の管で竣工後は濱通り一の長距離の橋が出現する譯である

# 南町分團

## 役員を改選

平町南町青年分團は去る三日總會を開き役員改選の結果左の如く決定した

分團長坂本爲一 副分團長山崎元三郎 會計織田治郎 同副佐々木鐵雄 修養部長西丸辰治 體育部長本間三郎

# 江名町の水道

## 「通水の喜び」

既報本年四月工費十一萬三千七百圓で起工した江名町上水道敷設工事は今回愈々竣工来る十日試験的給水のの上、近々盛大な竣工祝賀式を行ふが正式の給水は十二月上旬で明年一月から水道料金を徴収する豫定である

# 取残された

## 交通機關

人力車十三臺 けふ無事通過

平署は本日午前九時から署構内で平町の人力車十三臺の車体検査を行ひ全部バ

スしたが市内のスピード化時代に取残された交通機關として寧ろ珍重すべきだと妙な處へ係員は感心して居る

# 平商剣道

## 秋の大會

平商業學校の秋季剣道大會は来る十二日午前十時より同校武道場で開かれるが職員紅白試合が前人氣を呼んでゐる

# 警女臨時考査

高等女學校の第二期臨時考査は明日より二日間施行せらる

# 裁縫研究教授

二小學校は来る十三日午前十時より午後三時まで同校裁縫室で國分訓導の裁縫研究教授を行ふが本縣同科視學委員相女氏家教諭が來校視察の筈

# 産婆看護婦の合格

南町平産婆看護婦學校は今回の第二回産婆看護婦試験洋樂入門はハイモニカからヤマハバンド 景品付賣出しハイモニカ オクテーブ(一七〇) 復 音(一五)以上

# 良品は所有者の誇り

山葉オルガン・ピアノ・特約店 國定教科書販賣所 角忠 佐々木商店 平公園前・電話二三三番

# 出願者二十名中左記十七名の合格者を出した

(産婆)鹽原ヤイ ○ナカ

# 樓上で催される

## 平町人壽

### 回生

△四丁目二九當時東京市大森區大森町五丁目二一九五阿部庄三郎氏長女道代さん

### 回死

△三丁目五九當時東京市荒川區尾久町四丁目大平節子(一八)さん

# 季節料理

## よせなへ

かきなべ...三〇  
はらなべ...三〇  
いかなべ...三〇  
ねぎまなべ...三〇  
あひなべ...三五  
あなちりなべ...三五  
たらちりなべ...二〇  
酢のもの...二〇  
等々始めました何卒御試食下さい。

# 平二警察署裏通り

## 魚清食堂

電話六三三

御祝儀、御法事の仕出し 廉價に御引受け致します

# 耳鼻咽喉科専門

平田町(電話六九一番)

病室完備 自炊便有

# 山内醫院

醫學士山内亨吉

# 魔の列車を

## 現場で焼く

### 機関車も解体

堀江工業が請負して

去月廿七日平郡線川前、小川郷間に於ける本縣未曾有の列車顛覆惨事に依り夏井川溪谷に轉落した二〇号列車はその後客車は現場で焼却、機関車は全部銅鐵製のため一部分のみやき切り解体して線路上まで引揚げ郡山機關庫へ索行するため現在平町堀江組が請負ひ小野新町保線區の指揮で引上げ業中である

### 鐵道踏切

### 音響信號

事故防止に

五ヶ所新設

鐵道省では鐵道踏切の事故防止を一層強化する爲め近く常磐線磐城驛構内磐城炭西踏切外郡内五ヶ所の踏切に音響信號機の取付を行ふ事になつた

# 遠い兩親の

## 膝下にとて

### 薄命の女給が

### 巖頭から投身

五日午前八時半頃小名濱町海岸築港防波堤突堤先に妙齡の美人の溺死體あるを折柄出漁準備中の附近の漁夫が発見未だ體温があるので手當を加へたが間もなく絶命した、この女は同町辨天横町カフエー浮世事鈴木武八方女給新潟縣北蒲原郡龜代村生れ久作姓和田ハル子(一七)で屍體は平署で検視の上雇主に引渡した、同人は幼い頃好間村に住み兩親に死別して諸所を彷徨して前月上遠野村の某カフエーよ

り前借百圓で浮世方に耽替したものであるが持病の肺患を悲感し前夜家人の隙を見て家出五日午前二時頃海岸岬巖頭より投身自殺したものであると、尙「遠い兩親の膝下に参ります」と書いた紙片を所持してゐた

平館で「映畫の夕」を開催するがプログラムは未定である

### ハシモトヤで

### 編物の講習會

本日 編物講習會主催の編物講習會は来る二十三日より四日間平町田町ハシモトヤ糸店樓上で開催されるが講師は同會特派西田豊野氏で會期中はS式高速編物機を無料貸與の上教授すると

### 強盗に殺された

### もと警中に在學生

當時柔道二段の猛者

去る三日午前二時頃自宅に侵入した強盗と格闘中出刃で刺殺された東京市本郷區引町一ノ二五日本大學醫學部三年生徳田貢君は四年前まで父寛氏が内郷村磐城炭礦の病院に勤めてゐたので共に植田町に住み磐中に通

つて居り、その後父が樺太の病院經營に渡權した爲め貢君は四年で警中から眞岡中學に轉校したもので警中時代は柔道二段の猛者、現に日大拳闘部の選手であつたと

### 豆腐を賣る傍ら

### 空巢を荒し廻る

金指輪に眼が眩んで 舊悪も全部暴露した

湯本町字吹矢六九豆腐行商渡部吉藏(一七)假名は去る四日午後四時頃商賣に出掛た際鐵道官舎永井瀧藏方の不在中に忍入り婦人用純金指輪二ヶ時價五十圓の品を窃取した處を家人に發見され平署に突出されたが取調ると昨年三月から湯本市内で

豆腐を行商しながら十四件の空巢視ひを働き二百餘圓の品物を窃取した事判明した

今晩の部  
後六、〇〇 子供の時間  
お話と劇「紅葉の歴史」大  
阪童話劇協會  
後六、二五 基礎英語講座  
(二十六)岡倉由三郎  
後八、〇〇 清元「其小唄  
夢廊」(上)浄るり清元壽  
美太夫 清元初榮太夫  
三味線清元正壽太夫

今晩も北西の風  
明日は北東の風  
天気良くなる

講座(24)武内大造  
前七、三〇 朝の修養華嚴  
經(四)河野法雲京都  
前九、〇〇 衛生メモ  
前一〇、三〇 母の時間  
「寒い時の赤ん坊の取扱  
ひ」定方龜代  
後八、〇〇 五木曜コンサー  
ト國々の人の聲ビジュ  
ー  
後二、〇〇 小學生の時間  
尋四 國語ラヂオスケツ  
チ揚子江下り初光學園コ  
ドモ會  
後二、四〇 小學生の時間  
尋五 國史ラヂオスケツ  
チ「鎌倉史めぐり」東京

コドモグループ他  
後六、〇〇 子供の時間  
お話「伊達越の仇討」村治  
圓次郎  
後六、二五 御陵めぐり  
「仁徳天皇御陵を中心と  
する」攝津河内和泉地方  
江崎政忠  
後七、三〇 講演「正倉院  
の話」正木直彦  
後八、〇〇 浪花節「稻荷  
丸譽の相槌」梅中軒篤童  
後八、四〇 新内果身賣り  
吾妻路宮壽他  
後九、〇〇 ビアノと管絃  
樂 トーリアフエデルニ  
コス新交響樂團

明日の部  
前七、〇一 基礎ドイツ語  
勝脇大工職青木良夫所有自  
轉車を播拂ひその足で亦々  
同村高岡雜貨商本田もと方  
の留守宅に忍び込み公債證  
書五枚衣數十數計百六十  
圓餘を窃取したものでこの  
外にも二件のこそ泥を働い  
たこと發覺した

捲上場で盗む 湯本  
町字傾城二六八山炭礦坑夫  
相原佐一(一七)は去る四日入  
山斜坑捲揚場で同僚の上選  
野二男所有の腕時計時價三  
十圓の品を窃取して平署に  
檢舉されたが餘罪數件八十  
餘圓の小鼠泥を自白した

平職業紹介所廣告  
回人を求める方  
△女中 廿才迄 尋卒 給  
料五圓外仕着  
△農夫 六十才迄 日給四  
五十錢  
△豆腐賣子 四十才迄 給  
料歩合  
△土工夫 四十才迄 日給  
九十錢  
△探炭夫 四十才迄 日給  
一圓  
△人絹女工 廿才迄 尋卒  
日給四十錢  
△旅館番頭 卅四才 高卒  
回職を求むる方  
希望者來談あれ

### サーカスが誘拐?

### 十七歳の少年逃亡

平町二丁目二七六工職樋口八藏方雇人石川郡澤田村生れ關根勇(一七)は去る四日大町地内の仕事場から行衛を晦したが逃走前夜同人の知人で柴田曲馬團に働いて居ると云ふ十九才位の青年が訪ねて一泊した事實に徴しサーカス團に誘拐されたらしいと雇主から平署に捜査方を願ひ出た

### 平裁判たより

△千葉縣東葛飾郡野田屋町生れ住居不定無職前科九犯今井竹松(一七)が去月廿日四倉町仲町一五三漁夫石井政男方納屋より自轉車(價格二十五圓)一臺を窃取した外東京、茨城の各地で同様窃盜を働いた事件は今六日平區西判事係り清田檢事立會で公判開廷懲役二年六ヶ月を求刑されたが判決言渡は明七日午前十時

### 美術展

来る十日から 秋の美術の掉尾を飾るX會美術展覽會は来る十月より三日間磐城訓官院で開催さ

### 男女工見習

常磐毎日印刷會社  
長橋町 電話六三〇



# 明治太平記

(作) 寺島雄兵

(監) 寺島雄兵

第二百六十八回

## 俄か頭目 (二)

「木隠れ、てめえの腕のみせどきだぬかるなよ」

「合點だ」

「さア、往かう……大志賀の旦那、いやさ親分うまくいつたら、たんまり軍用金ができるんだ。邪魔者で現れたら、お前さんのその腕前で四方八方斬をまくつてもらはうか」

「萬事のみ込んでをる」  
四人がぞろ／＼と通用口から、ホテル館内へ忍び込んだ。

先頭の木隠れは、夜眼がきつしかも足音を立てぬ猫のやうな男、それがモレルの室へ忍び入り、五千兩の大金を盗み出さうとのふのだ、だから、四人が四人ともモレルの室まで行く必要がない。通用門のところでは甲州屋がとまつた。大志賀は階段の下薄暗い廣間のかげ、そして天竺は、階段の上、木隠れはたつた一人でモレルの室に近づいて行つた。

やゝあつてモレルの室へ忍び込んだ木がくれが、大きな手さげ靴を抱へて出て

「首尾は？」

階段のおり口で天竺は訊ねた。

五千兩、たしかに」

「さうか」

階段下の廣間にたゞすんでゐる大志賀のところへやつてきた。



「親分、上首尾だ」

天ぢくのけはしい顔が、さういつた。

「また、親分か」

大志賀は、しかし、五千兩の入つてをる手さげ靴を横目にて萬更わるい氣持もしなかつた。

「仕事が出来ないなア」

「親分」

天ぢくはまた云つた。

「おい」

おもはず返事して、こゝろに恥ぢた。

「はやく、出よう。邪魔が入るといけねえ」

天ぢくは氣がせく。

「おれは……」

急に大志賀が溢つた。

「何だと……」

「おれは居残る。みんな歸れ」

「どうするんだ」

「五千兩に眼がくれて、泥棒渡世に墮ちたとあつては先祖に濟まぬ」

「いや」

「わかつた、ほかに思惑があるのだらう」

「うむ、天ぢくおぬしの目が高いぞ。わけはあとで話す、木隠れ、甲州屋を連れて歸つてくれ」

そのわけは、女々しくて話されなかつた。

「さうか、では一足さきへいくぞ。いゝか、新島原あ」とさいせんの妓樓のあき家であけ方まで待つてをる」

「いやそれは危険だ。……泥棒にしる、何によれこれから生きてゆくにはその人情をすてる。おれはおれで生きてゆく。そのうちどつ

かでまた會ふこともあらうさ」

「……」

「はやく、出てゆけ人の氣配がするぞ」

「ぢや、往くが、まさかのときに、五人男の手がほし」とあれば、銀座うら、いろは長屋にお銀といふ藝妓がをる。その女にさいてくれ、おれの在所はすぐわかる」

「さうか、そのせつはたのむせ」

「大志賀は、通用門とは反對に階段の方へ歩みを運ん

## 是非!

御融通には御用命下さい  
萬事便利な御相談に應じます



### 三井質店

平四・電六〇六番

# かまぼこ

# お結出

平町一丁目

お惣菜用

さつま揚

吉原揚

# 不凍實

電話一四一番

磐城セメント會社特約店

# 大倉屋商店

磐城平町五丁目 電話九番九九

良品廉賣に勝る商略なし

確實敏捷は 生命なり

## 石炭一〇〇パーセント

## サーヴキス

# 値下げ!

時節柄  
ダンゼン

一塊 正味五〇斤入 金貳拾八錢  
一塊 同 金參拾五錢

品質が優良  
目方が正確

此の点は當店を絶対に御信用願ひます  
◎市内は一俵より配達致します

電話三七番



### 阿部石炭商店

## 耳鼻咽喉科専門

### 大和田醫院

平町南町一六(電話一七〇番)

# 吉田眼科病院

平町屋町 電話一八番

醫學士 吉田久雄